

新春 対談

埼玉西武ライオンズ

71 菅井 信也 選手

南陽市長

白岩 孝夫



本市出身で、2022 年にプロ野球・埼玉西武ライオンズに入団した菅井信也選手。2025 年には 1 軍で 5 勝をあげるなど、プロ野球選手として着実に実績を重ね、2026 年の飛躍が期待される菅井選手に、白岩市長がお話をうかがいました。

【菅井 信也 投手 背番号 71】

2003 年生まれ。赤湯小・中学校卒業後、山本学園高校（現・惺山高校）に進学し、同校野球部監督の志藤達哉さん（赤湯）に師事。21 年ドラフトにて育成 3 位で埼玉西武ライオンズから指名を受け、翌 2022 年に入団。2024 年に一軍で初勝利をあげると、2025 年は 11 戦に先発登板して 5 勝 5 敗の成績をマークしました。

前半でできてたことができなくなって、そこはちょっと悔しい部分

市長（以下、市） 新春あけましておめでとうございます。昨年（以下、市） 新春あけましておめでとうございます。昨年

菅井選手（以下、菅） まずは、開幕ローテーションを目指していたので、そこに入れたということ

市 でも育成選手で入団してから着実に進んでるんじゃないですか？我々から見ると、本当に着実だなあという気がしますよ。

菅 ありがとうございます。今のところは順調に行っているのかもしれないと思うんですけど、なかなか思うように行かないことも多かったなという 1 年でした。

プロになりたいと思っていたけど、本気になるとは思っていなかった

市 子どもの頃の印象に残っていることや思い出はありますか？

菅 小学校でしたら、野球の合宿みたいなのが結構印象に残ってますね。夜に肝試しやったり、寝る時間になっても、みんなと騒いでたりとか。

市 ちなみに、その頃はプロになろうとは思ってましたか？

菅 小学校の作文じゃないですけど、将来の夢を「プロ野球選手になりたい」って書いた記憶があります。小学生の頃って、みんなスポーツ選手になりたいっていう夢が多いじゃないですか。

すか。

市 そこから中学校に入って、そこでプロを意識してた人って、周りにいたのかな。

菅 プロを意識してた人はいないんじゃないですかね。どうでしょう？やっぱり身近に例がなかったの。

市 じゃあ、自分の夢は胸に秘めていた。友達にもあんまり言ってなかった？

菅 言っていないですね。

市 秘めた夢だったけど、小学校の頃から中学校の時も変わらずに持っていたと。意識してやったことかはありますか？

菅 中学校の頃は、本当に、ただもうがむしやらにやるって感じですね。ランニングだったらランニングを一生懸命やって、キャッチボールとかも、ほんと野球を一生懸命やってた感じはあります。チームも、本当に地区優勝したいっていう気持ち全員ありましたね。

市 そして高校に行くわけですね。山本学園高校（現・惺山高校）へ、志藤達哉監督に誘われて。他にも強豪高校がある中でなぜそこを選んだのですか？

菅 姉がいるんですけど、姉の同級生が志藤先生の息子さんで、小さいころから遊んでもらった

りしてて。その息子さんが、ちょうど教育実習で中学校の野球部に来てくれて、たぶん、その時に志藤先生に「良いかもしれない」って伝えてもらって、ゲンキーズ（南陽置賜ゲンキーズ。中学硬式野球クラブチーム）の時に先生から声をかけてもらったのかなと思います。

市 そういうつながりがあったんだね。地域、ご近所のつながりっていいのかな。そうやってお誘いを受けて、そこに行こうと思った決め手は？

菅 もちろん、甲子園を目指そうと思えば、みんな強豪高校の方に行くんですけど、やっぱり自分は、もっと上の大学とか社会人野球、もしくはプロ野球選手っていうふうにもっと上のレベルで挑戦したかったの。いろいろ話を聞いてる時に志藤先生はピッチャーを育てるのがうまいとお聞きして。そこで悩んだんですけど、最終的に上を目指すなら、山本学園になっていうふうな気がしました。

市 あまり人がたどったことのないルートに、恐れとか不安とかはなかった？

菅 進路を考える際、山本学園の先輩がちょうどドラフトにかかったんですけど、そういう例があったり、他にも大学から社会人野球に行く先輩方もいたの。で、やっぱり指導がうまいんだなって。実際に見てはいないんですけど、ここで頑張ってみようって思いました。

市 小・中・高ってプロ熱が現実味を帯びてきて、自分の真剣さもより高まっていたと思うんだけど、その途中で、何か挫折の様なものはありましたか？

菅 無理かなっていうのは結構何回もありました。実際、小・中学校の時も自分はそんなに大した事なくて、周りのエース

可能性はみんなにあると思うので、高い目標を目指していつ

市 今は野球一筋？

菅 そうですね。

市 休日の過ごし方は？

菅 基本、寝ることが多いですけど、同級生とご飯にいたりします。

市 趣味は？

菅 趣味を作らないですね。趣味を作

の実力も。

市 でも力を尽くしていったら、道は開けたと。

菅 そうですね。やるべきことを志藤先生に教わりながら、自主練習だったり、そういうのを含めて積み上げていけたらなという思いはありました。

市 休日の過ごし方、なかなかハマるものがないです。休日の過ごし方やおすめの趣味があまりなかったら教えてください（笑）

市 活躍を楽しみにしている市民の皆さんや、子どもたちへのメッセージをお願いします。

菅 そうですね。まずは 1 年間応援していただいて、本当にあ

りがとうございます。自分は小さい頃、プロになりたいっていう気持ち強かったんですけど、実際にそこまで技術や実力もなかったんですけど、コツコツやってきたからこそ今があると思います。もしプロ野球選手を目指している人がいたら、今、実力が足りなくても、高校や大学に行った時に体も成長してきて、自分の実力を上げることができると、高い目標を目指していてもいいです。

市 野球をやってる人たちだけじゃなくて、誰にでも、どの道に進んでも、贈ることができるメッセージですね。

市 ありがとうございます。2026 年シーズンも頑張ってください！



お年玉企画サインボールをプレゼント

菅井選手の直筆サイン入りボールを抽選で 2 名の方にプレゼントします。ご希望の方は、はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上、下記までお申込みください。（当選者の発表は発送を持って代えさせていただきます。）

■申込先 〒999-2292
南陽市三間通 436-1
総務課広報広聴係 宛て
■申込締切 2 月 2 日(月)消印有効
◆総務課広報広聴係 (☎40-0319)